

私より、議案第97号 令和7年度奈良市一般会計補正予算（第5号）に対する修正案、ならびに議案第123号 令和7年度奈良市一般会計補正予算（第6号）に対する修正案の提案理由を説明させていただきます。

最初に議案第97号に対する修正案として、計24億6200万円ならびに債務負担行為2項目の減額修正について説明いたします。

1点目に地域クラブ活動経費についてであります。

本事業は令和8年4月当初から、中学校の部活動を学校管理外とし、委託した運営団体に任せるというものです。

我が会派は、代表質問、委員会での質疑において政策決定までの経緯や制度設計、子どもたちや保護者への影響等をお聞きしましたが、来年4月から平日と休日を一体で学校管理下外へ移行することについて拙速であると言わざるを得ません。

地域展開そのものについては賛同するものですが、体制整備など、制度の設計段階から運用段階へ移行しているとは言い難い状況です。このまま進めても子どもたちや保護者の不安が増幅し、子どもたちにとってかけがえのない一年に過大な影響を与えてしまう可能性が払しょくできません。

また、今回、本市が行おうとしているのは運営団体から各クラブに指導員を派遣するだけという、地域展開ではなく運営事業者展開であります。地域の方々と共に活動する地域クラブへと移行することこそが本来の姿であり、地域での受け皿を醸成していくことが先決であります。

よって、中学校の部活動を地域クラブへ移行するための事業運営体制・システム構築経費として計上されている3200万円、ならびに地域クラブ運営業務委託として令和7年度から10年度まで債務負担行為設定されている8億1000万円については減額修正を求めるものであります。

2点目に、未就学児の子ども医療費の無償化事業についての債務

負担行為設定には賛同できません。

その理由については委員会での議論でも明らかになりましたが、制度設計が十分に詰まっていない段階で、システム改修のみが先行して上程されている点であります。完全無償化は医療受診のさらなる増加を招き、過剰受診や医療機関の混雑等、医療提供体制への影響を招きかねない点についての事前検証が十分ではありません。

よって、子ども医療システム回収経費として令和7年度から8年度まで債務負担行為設定されている352万円については減額修正を求めるものであります。

3点目に学校体育館（屋内運動場）、またその他体育館に関する空調設備整備として合計60億3000万円が計上されています。

近年の熱中症対策は喫緊の課題であり、市議会としても従前より空調整備による学習環境の整備が必要であることを要望して参りました。

しかし、今回の質疑で市が行った基本調査業務委託報告書に沿ったコスト重視のスポットバズーカ式の空調機をすべての施設に導入するという内容が明らかになりました。体育館は学校教育のみならず災害時の避難所機能としても求められているにも関わらず、騒音による影響、また災害時の非常用電源設備の欠落が課題となるなど改善の余地が大きいと言わざるを得ません。

今回の導入に当たっては緊急防災・減災事業債（緊防債）が令和7年度までの時限措置となっていることから、同予算のうち小学校40校に関する空調整備予算を除く、中学校20校分20億2000万円、一条高等学校・附属中学校1億1000万円、右京コミュニティスポーツ会館、月ヶ瀬体育館、総合福祉センターの計3施設3億円に係る空調整備予算、計24億3000万円の減額修正を求めるものです。

執行部におかれては、議会で指摘のあった事項を踏まえ、本当に市民の命と健康を守る空調整備となっているのか、空調方式の妥当

性、非常用電源を含む防災性能、運用上の課題について、改めて十分な検討を行った上での予算上程を求めます。

次に議案第１２３号に対する修正案として提案いたしました１億７４００万円の減額修正について説明をいたします。

燃やせるごみの減量に向けた生ごみ処理機、雑がみ回収コンテナ等の購入経費であります。本事業は令和８年度に行われる環境清美工場大規模改修に伴う「区域外処理」の量を減量し、費用を抑えるために市民と事業者に向けたごみの減量施策を講じることを目的とされています。

しかし、質疑の中で確認をさせて頂いたように生ごみ処理機、雑がみ回収コンテナともに、設置を依頼する地域住民や事業者の理解が十分に得られていない段階であります。また運営面においては生ごみ処理機へ投入時の細分化したルールの周知徹底の課題が残ること、また雑がみ回収ボックス設置時にも有効となる既存の「雑がみ保管袋事業」について十分に検証がされておられません。

よって市が設定した成果指標に到達することへの疑義が残るため、同補正予算の債務負担行為補正をのぞく循環型社会形成推進広報経費１億７４００万円について減額修正を求めるものであります。

なお、議案第９７号、議案第１２３号の減額修正以外の原案については賛成し、残余の議案については賛成をいたします。

議員各位の御賛同をいただきますようお願いいたします。

以上を提案説明とさせていただきます。